

**【<『治療的乗馬』研究集会>について】**  
～たいせつなお知らせ～

気候変動など自然界における環境の変化そして人類の大きな歴史の転換期を感じさせるこの頃、皆様にはいかがお過ごしでしょうか？しばらくのあいだ記事を掲載していませんでしたこと、お詫びいたします。

さて、<『治療的乗馬』研究集会>（以下、「研究集会」）について、皆様にお知らせがあり、メッセージを差し上げます。

私たちは、国内におけるこの領域の健全な発展と普及を目的に、2005年から年1度この研究集会を開催し、多くの参加、活動や研究の報告をいただけてきました。第10回記念大会からは公益財団法人ハーモニセンター、一般社団法人日本障がい者乗馬協会、特定非営利活動法人RDA Japanとの共催が実現し、さらに多くの方々の集う場となりました。去る3月には第14回を成功裏のうちに行うことができました。

第10回記念大会を契機に発足した、4団体が連携・協力する「ゆるやかなネットワーク」は、2018年には事務局（「ゆるやかネットワーク」事務局）を設置するまでに成長しました。そして、過日、同ネットワークが主催して<「馬のいる領域」研究集会>を開催していくことが決議され、準備がスタートしました。

これに伴い、私たちのNPOは<『治療的乗馬』研究集会>の開催を終了し、新たにスタートする<「馬のいる領域」研究集会>の開催に協力していくことを決めました。

私たちは、これまで同様「人の心身の健康に寄与する、馬をパートナーとした活動の健全な発展と普及」に寄与する活動を行っていきます。活動の内容は、フェイスブックやホームページを通じてお知らせしていきます。

これまでいただきました皆様からの深いご理解とご協力に心から感謝しますとともに、引き続きこれからの活動にお力をお貸し頂きますようお願いいたします。

なお<第1回「馬のいる領域」研究集会>は、2020年2月15, 16日の両日、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されます。皆様のご参加を心からお待ちいたします。

特定非営利活動法人日本治療的乗馬協会  
理事長 滝坂信一